

# triton ワークセンター2000 トレーニングビデオ

■インデックス	時：分：秒		時：分：秒
安全について	0:00:00	同じ長さの部材をカットする	0:00:30
ダストコレクション(集塵)	0:06:32	リベーター	0:03:46
		マイターカッティング	0:09:13
テーブルソーモード	0:16:40	ベベルカッティング	0:16:05
基本的なリッピング(縦切り)	0:24:30	木を曲げるテクニック	0:26:27
細い部材の切り出し	0:33:00		
長い加工材のリッピング	0:39:00	ルーター&ジグソーテーブル2000	0:36:12
幅の広い板のリッピング	0:42:47	オーバーヘッドルーター	0:42:18
ダブルリッピング	0:49:15	シェイパーテーブル	0:51:44
ジグを使ってのリッピング	0:53:22	リベーター&トレンチング	0:59:04
新しい木肌を切り出す	0:55:45	パイロットビットを使って	1:03:44
クロスカッティング	1:01:15	クロスグレイズルーティング	1:13:15
マイターカッティング	1:11:11	テンプレートルーティング	1:16:32
テーパリッピング	1:20:51	エッジプレーニング	1:20:05
45°ベベルリッピング	1:32:15	ルーターを使ってのほぞ加工	1:27:25
ベベルリッピングガイド	1:42:40	サークルカッティング	1:29:48
コンパウンドマイター	1:55:22		
板を使ったジョイント	2:00:40	ビスケットジョイナー2000	1:33:58
フィンガージョイント	2:08:08	セットアップ	1:36:08
エッジリベーター	2:17:20	スライドガイドを使って	1:39:37
タン&グロウピング	2:21:53	加工できる材料のサイズ	1:52:13
ほぞ加工	2:28:15	溝を延長する	1:55:21
コーヴィングカット	2:31:17	ベンチトップを作る	1:59:08
		ベベルジョイントコンパウンドマイター	2:01:33
クロスカットモードについて	2:34:25	板の中ほどにビスケットを入れる場合	2:08:15
クロスカッティング	2:36:55		
プランジカッティング	2:45:45	スライドエクステンションテーブル	2:10:46
クライムカッティング	2:49:54	リッピングモード	2:24:55
		スライドテーブルモード	2:32:05
		マイター&テーパカット	2:42:13
		ルーターテーブルモード	2:53:42

## ■ダストコレクションシステム(集塵装置)の変更について

このトレーニングビデオに出てくるダストコレクションシステムは、新型のダストバッグ(2000&MK3用)とダストコレクター(フィルター付き20リットルタンク)に変更になりました。古いシステムではワークセンターのテーブル下に出るノコ屑を一旦ダストバッグで受け止めたものをバキュームでダストコレクターに集める方式でした。新型のダストバッグは、テーブル下に出るノコ屑をそのまま着脱式の集塵袋に集めます。そのため、バキュームの100%の吸塵力でノコ屑上にある安全ガードから集塵したノコ屑をダストコレクターに集めるので、集塵効率が向上しています。



## ■ルーターテーブルの変更について

ルーターテーブルは、2002年販売分より新型のルーターテーブルRTJ300に切り替えられました。このトレーニングビデオに出てくるのは旧型のルーター&ジグソーテーブルRTJ200です。新型のルーターテーブルにはMDFのスライダーが装備されて更に便利になり、またフィンガージョインターも使えるようになりあられ組ジョイント加工ができるようになりましたが、仕様変更に伴いオーバーヘッドルーティング(ビットを下に向けてルーターをスライドして切削加工をおこなう)はできなくなりました。オーバーヘッドルーティングは、別売りのルータースライドプレートAJA150をワークセンターに取り付けておこなう必要があります。